

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】 児童が自ら学習を調整し、主体的・対話的な学びの実現をめざした授業の工夫（6年社会科）

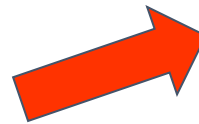
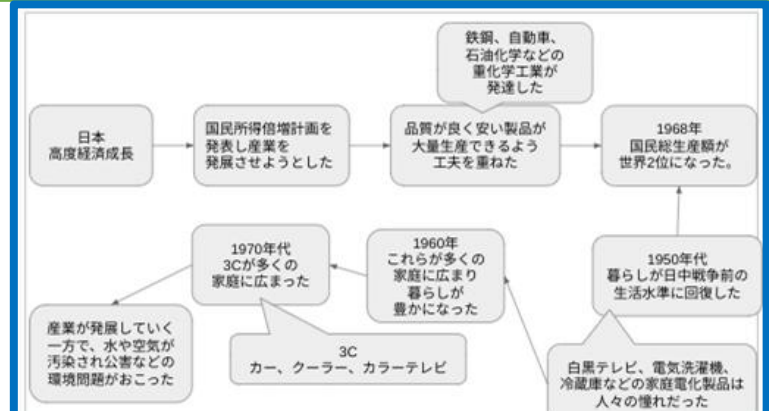
授業時間のはじめに学習課題を自分で設定する。

それぞれ設定しためあてに沿って、学習を進めていく。

まとめ方を自分が決めた方法で考え、教科書からキーワードを抜き出したり、集めた資料を整理分析したりしながら、スライドに整理していく。

スライドを友だちと共有し、相違点を見つけたり、新たな視点を発見したりするなど協働的に学びを深めていく。

調べて分かったことや考えを深めたこと、さらに調べていきたいことなどを振り返りにまとめていく。また、友だちの振り返りを参照し、考えを広げていく。



授業の発展とこれまでに学んだこと	内容のふりかえり	文字数	方法のふりかえり	文字数
産業が発展するにつれて、人々の暮らしはどのように変化したかを調べる。	今日調べたことは、高度経済成長を調べることが出来ました。高度経済成長は政府は、経済を成長させるために、工業を盛んにし、ダムや港、住宅の建設、道路などの整備する計画を立てて、予算を使っていたようです。1950年代の中期には、日本の経済は急速に発展し、高度経済成長が始まりました。1960年に政府は、国民所得倍増計画を発表し、産業を発展させる制度を進めました。産業の各分野では、技術革新が進み、品質が良く安い製品が大量生産できるよう工夫を重ね、鉄鋼や自動車、石油化学などの重化学工業が発達しました。新幹線や高速道路も整備されました。また、国際競争力を強めて輸出産業にも力を入れ、1968年には、国民総生産額がアメリカにも次いで世界第2位となりました。人々の収入にも増え1950年代中期には、暮らしが日中戦争前生活水準に回復しました。このころ、白黒テレビ、電気洗濯機、冷蔵庫などの家庭電化製品は、人々の憧れでした。今日は高度経済成長を中心にしました。今日は見えないCMや少し驚かしさを感じるCMも少しありました。最初の戦争後の日本は貧乏で意味がわからないと思っていたけど、この授業をすると結構日本は数十年でこんなに成長したんだと感じました。今日は調べたことは、二、三人と聞いていたけど自分が調べたいことを調べてよかった。1970年カラーテレビやクーラーなども新しく改善されたのが新しく知りました。少しずつ改善された日本なのでこれからどうやって今の時代に近づくのか深く勉強したいです。産業が発展しても街も盛んになっていったけど水や空気が汚染されていて街にも公害や環境問題にも影響したのがわかりました。また、今日は自分が興味を持った東京タワーについても調べることが出来ました。	737	今日は那々と調べたいことを中心に自分で計画的に調べたので良かったです。少しCMをみたりして今のカラーテレビとは大違いじゃないかなと思いました。今の日本と昔の日本は大違いで、すごく今の時代がすごかったんじゃないかなと思いました。今日は東京タワーなどの興味を持って調べることができました。最近振り返りを多くしたので良かったです。少しスライドの調子が遅くて大変だったけど自分が調べたいことを調べてよかった。	209

- ・学習のめあてやテーマを自己決定する場を設定し評価基準を提示したことで、意欲的に学ぶ児童が増えた。
- ・学習方法や進度を自分で調整し、他者を参照できる環境を設定したことで、自分たちに合った形で学習に向かうことができた。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】 児童が自ら学習を調整し、主体的・対話的な学びの実現をめざした授業の工夫（4年算数科）

子どもたちがいつでも見通しをもって学習を進められるように、学習の手引きやルーブリックをGoogleClassroomに提示する。

授業時間のはじめに自分でめあてを設定し、それに沿って、学習を進めていく。

一人で学習を進めたり、友だちと考えたりしながら自分にあった学習方法を選択し、考えたことを共有しながら協働的に学んでいく。

授業の終わりにGoogleスプレッドシートに打ち込んでいた振り返りだったが、授業の終わりだけでなく学びながらその都度打ち込んでいく児童の姿も見られるようになってきた。そうすることで、書き込む量が増えてきている。



2024/11/28（最終編集: 10:16）

1. 1. 2. 8

「小数のわり算」

1. 自分のめあてを書く（スプレッドシート）

2. P.40 □5 2通りの方法で考えてまとめる（ノート）→友だちと共有

3. □6 をする（ノート）

4. ふり返り（スプレッドシート）次の日のめあても書く

5. 練習問題△7△8 計算ドリル35 もっと練習・問題づくり・復習・お助け

ルーブリック S 今日の学習内容について問題を作ったり説明したりできる

A 2通りの考え方で問題が解ける

B 1つの考え方で問題が解ける



目標	自分のめあて	内容のふり返り	方法のふり返り	評価	文字数
て、たのめと本の数の関係を式に表すこと	式を導いたり、説明がかけるといことを知りま	式を導いたり、説明がかけるといことを知りま			455
今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う		500
今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う		549
今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う	今日は、表から気がついたことを話し合い、B+ A+B+△と△を使った式に表すことができる B. 表から気がついたことを話し合う		562

- ・学習の見通しをもたせることで、自分のペースで意欲的に取り組む児童が増えた。
- ・学習方法についても自分で調整し、他者と対話しながら自分にあった学びの環境をつくり、学習する姿が見られた。
- ・自分のめあてと振り返りを充実させ、学んだことを言語化することでその時間の学びを整理することができ次の一歩へつながると考えられる。今後はその質にもこだわっていききたい。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】アプリを活用し、子どもの気づきを広げ、共有する

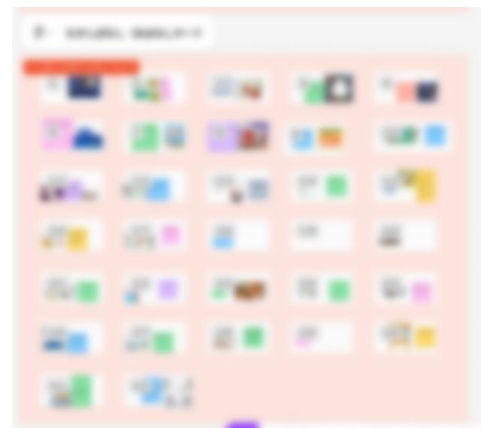
1年国語 「むかしばなしをよもう」：アプリを活用し、子どもの気づきを広げ、共有する。

- 1, アプリ上で本を選び、スクリーンショットを撮る。
- 2, 選んだ本を読み、気づいたことをデジタルホワイトボードに付箋でメモを取り、スクリーンショットでとった画像とともに貼りつける。
- 3, 友だちの作品を見合って、次回の授業につなげる。



これまでに生活科などで個人で数回デジタルホワイトボードでの作業を行ってきたが、班でセクションを使った協働で行うのは初めてで友だちの作品を消してしまったり、大きくしすぎてしまったり、情報活用能力の課題点が見られた。しかし、みんなで改善点を考えることで一人一個のセクションを使うことや、スタンプの大きさなどの決まりを自分たちで決めることができた。

前回の決まりを注意しながら作業をすることで、時間が短縮できた。感想の振り返りの時間を十分に確保することができたので、友だちの付箋を見ながら、次回の本を決める時の参考にして、次の本を決める児童が増えてきた。



同じような活動を繰り返すことで子どもたちのほうが慣れ、本の表紙のスクリーンショットだけでなく、気になったページなどもスクリーンショットして貼っていた。付箋の内容を友だちに見てもらえるので、どんどん文字数が増えていく児童が増えた。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】 GIGA環境を活用した校内研修の実施

校内研修として、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした授業改善を実施していく上で、現状や成果と課題等を話し合った。

△児童数1000人を超える大規模校のため職員数も多く、全体で集まることのできる場所が少ない。

△多数の意見を集約することが難しい。

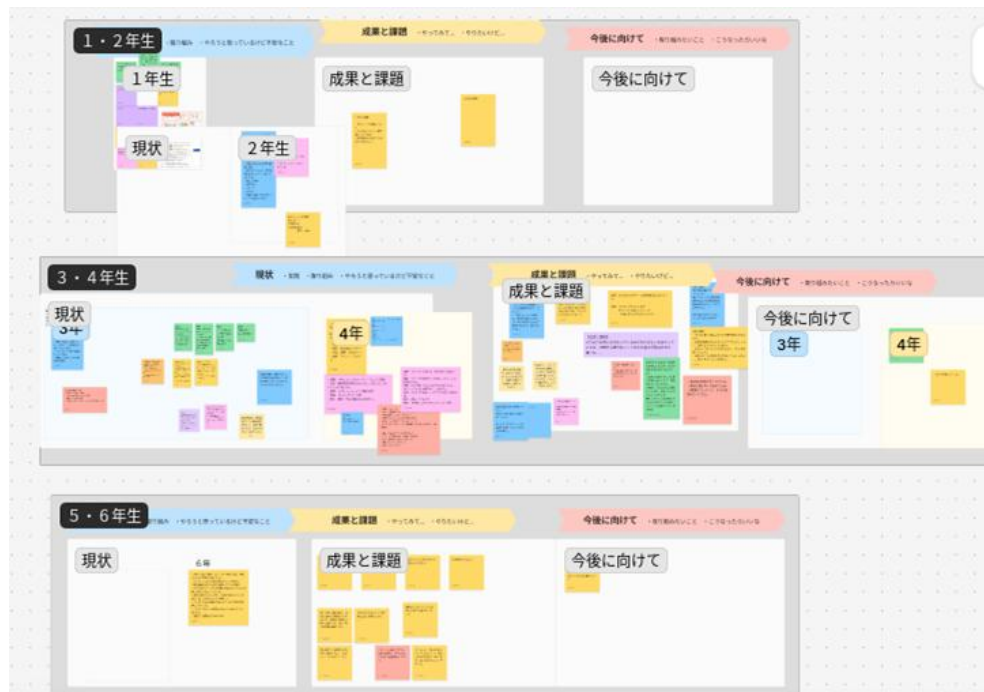
△時間内に発言できる回数が限られてしまう。



○オンライン配信をしたり、デジタルホワイトボードを活用したりすることで、一堂に会さなくても職員全体で研修内容の共有化を図っている。

○クラウド化することで、研修に参加できなかった場合もいつでもどこでも内容を確認することができる。

○他者参照することで、各学年部の意見を参考にし、研修を深めることができる。



校内ミニ研修

- ・ 定期的に30分間
- ・ 授業でのICT活用に関する職員研修を開催
- ・ 自由参加
- ・ 講師は職員



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】 Googleカレンダーを活用した職員間の情報共有

①職員朝会

- △口頭で伝えるため、連絡ミスが起きやすい。
- △その場にいない職員に必要な連絡が伝わりにくい。
- △連絡事項が多いと職員朝会の時間が長引く。
- △資料は紙で配布する必要がある、手間がかかる。

- 事前に入力されているため、全職員に正確に伝わる。
- 計画的に連絡事項を準備しておくことができる。
- 口頭説明をするものと読んでおくだけのものを
区別することで職員朝会の時間が短縮される。
- 資料やURLを添付することができる。
- 過去の連絡事項を確認することができる。

②場所予約（会議室や特別教室、体育館等）

- △職員室のホワイトボードに記入して予約する必要がある。
- △職員室に来ないと予約状況を確認できない。
- △長期的な先の予約ができない。
- △スペースの都合上、予約できる場所に限りがある。

The screenshot displays a Google Calendar interface for January 2025. The main view shows a monthly calendar with events listed for each day. On the right, a sidebar titled 'カレンダー' (Calendar) shows a detailed list of events for the selected date, January 31st. The events include:

- 遊難訓練 事前指導をお願いします。
- リーディングDX研修につい
- 成人の日
- 成人の日
- Googleクラスルームについ
- ◆伝達事項
- 企画運営委員児童に連絡
- 企画運営 B
- 体育委員会より（ドッジ
- 年賀状コンクール模造紙を
- 旅費支給日
- 学年部会
- 午後3時 国語部会
- ①②6年 体育館、家庭科
- 安全点検
- 年賀状コンクール北館4青
- 3、4時間目 3年国工室
- 児童朝会
- ①②6年 体育館、家庭科
- 体育委員会
- 推せん児童図書申込の配
- 給与支給日
- 3、4時間目 3年国工室
- ノー会議デー
- 午前9:30 ブックトーク
- 午後3:45 にこにこ部会
- 午後4時 会議室 アレル
- 工作クラブ児童への連絡
- 手芸クラブの児童へ連絡
- 昔あそびクラブ
- 避難訓練
- 1、2、3、4時間目 3
- 防災訓練 定時退勤日・に
- 午後3:45 にこにこ部会
- 午後4時 会議室 アレル
- 遊難訓練 職員アンケート
- 1月27日公開授業の見どころ
- A11_ほっとルーム（新館1...
- A41_多目的（新館4F東）
- N11_校長室
- N12_会議室
- N22_家庭科室
- O11_体育館
- O12_運動場
- ③④体育館使用し
- ドッジボール大会
- 体育委員（5年生）
- 1、2時間目 3年国工室
- 6時間目体育館準備
- 定時退勤日・にこにこ部会
- 午前10:20 おもちゃラン!

- いつでも、どこからでも予約したり、
予約状況を確認したりすることが可能。
- 長期的な先の予定でも予約しておける。
- これまで予約することができなかった
場所でも、予約することが可能になる。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

たつの市立小宅小学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】 Googleチャットを活用した職員間の情報共有

さまざまなチャットスペースを活用することで、即時・非同期の情報共有ができる。

①全職員での活用

○全体連絡

- ・全職員への連絡全般

○研修案内・掲示板

- ・研修等の情報提供
- ・写真やPDFで共有→回覧は不要

○研修

- ・事後研修での意見集約
- ・指導案検討

（ドキュメント共有→コメント活用）

○ミニ研修

- ・希望制ミニ研修の案内
- ・ミニ研修後に研修内容を共有

○自主公開・実践共有・相談

- ・自主公開授業のお知らせ
- ・実践内容の共有 ・お悩み相談など

○職員会議の時間短縮を

- ・職員会議の提案資料を事前に共有
→意見をもらう→修正→会議時間の短縮



②関係職員での活用

○学年部

- ・各学年部でさまざまな情報共有

○委員会・部会

- ・事前に会議資料を共有
- ・リアルタイム編集→会議後の修正の必要なし

○行事

- ・宿泊行事の関係職員で情報共有
- ・スプレッドシートで引き継ぎ資料作成